

形式：対面セミナー

補足：配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）

ジャンル：食品

講習会コード： t d s 2 0 2 6 0 6 0 8 z 1

経験豊富な講師が、複雑な国内法規制について改めて整理し、表示や使用の実例を交えながら解説します。教科書に書かれていない実務に役立つ応用情報も公開しますので、添加物規制に興味のある（課題を持つ）方々は、是非ご参加ください。

国内の食品添加物の法規制と表示のポイント

講師：元 扶桑化学工業(株) 営業企画室 顧問 岩間 保憲氏

紹介：1979年 扶桑化学工業入社 工学修士。研究部、開発企画部、品質保証部を経て営業企画室に勤務。主として化学用品素材の研究及び開発業務、化学品及び食品添加物の法規制動向調査等に従事する。1999年から2015年まで一般社団法人日本食品添加物協会の技術委員、酸味料・pH調整剤部会の部会長を務める。2023年12月に扶桑化学工業を退職。第8版食品添加物公定書解説書（廣川書店 H19年刊）や食品添加物関連書籍を一部執筆。

- 日程 2026年6月8日（月）13:30～17:00
- 会場 テックデザイン セミナールーム（東京 飯田橋駅／九段下駅）
- 受講料 1名 29,700円（税込／テキスト） ※3/13（金）までにお申込の場合、**23,760円（2割引）**となります

～プログラム～

1. 食品添加物と食品添加物公定書について

⇒食品添加物には、指定、既存、天然香料及び一般飲食物添加物が有りますが、その違いや種類等を説明します。食品添加物の憲法のような存在である食品添加物公定書について、単なる規格等が記載されている書籍ではなく、各種情報が色々含まれていることなどについて詳説します。食品添加物公定書と食品添加物公定書解説書の違いについても説明します。

2. 食品添加物を使用した食品への表示について

⇒食品に食品添加物を使用した場合、表示義務が伴います。その表示方法について詳説します。特定原材料等由来の食品添加物についての表示や、表示が免除される特例等について説明します。また、食品添加物を含有するという表示が免除される食品についても説明します。

3. 食品添加物の名称と種類について

⇒食品添加物として認可されている物質について、その名称、別名や簡略名・類別名の名称の由来などを概説します。

4. 用途名表示と一括名表示について

⇒食品添加物表示において重要である、用途名併記が必要な場合と一括名表示が可能な食品添加物について詳説します。

5. 食品添加物の使用基準について

⇒食品添加物の使用基準には、対象食品、使用量規制及び使用制限があります。それぞれについて説明します。

6. 食品添加物の新規認可について

⇒法により規制されている食品添加物について新規認可を受けるためには、どの様な過程が必要かを概説します。

7. 海外の食品添加物との違いについて

⇒食品添加物の認可や表示等に関しては、各国の国内法による規制になります。主だった諸外国との違いについて概説します。

★終了後は質疑・応答の時間を設けます

<修得事項>

1. 食品添加物関連の複雑な法規制の概要について
2. 食品添加物公定書の見方と、記載されている内容から役立つ情報を得る方法について
3. 食品添加物の用途名表記や一括名表示、使用基準等の知識について

<講義概要>

食品添加物は、加工食品を製造する上で、美味しさや食感を増強するためのみならず、保存性或いは日持向上による食品のSDG'sにおいても欠かせない存在となっています。本セミナーでは、それら添加物を取り巻く国内の法規制について改めて整理し、表示や使用の実例も交えながら解説していきます。

食品添加物公定書は、すべての指定添加物及び規格認証された既存添加物の規格が記載されており、それらの各種情報について、解説書との違いを含めて解説します。指定及び既存添加物との違いや、その経緯についても併せて説明します。

食品に添加した場合の表示方法については、その名称及び別名の由来や、用途名併記が必要な場合もあれば、一括名表示が可能な場合もあり、その違いを解説します。

以上のように、添加物規制に興味のある（課題を持つ）方々を対象に、結構複雑な食品添加物に関する法規制と表示の基本を概説するとともに、教科書に書かれていない実務に役立つ応用情報も公開します。

★事前・事後の質問にも対応します★

<お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

FAX
03-6261-7924

申込講座	2025/12/20 設計する前に知っておきたかった歯車設計の基礎とポイント	受講プラン (複数ある場合)
会社名※		
所在地※ (請求書等の送付先)	〒	
参加者①	氏名※	TEL※
	所属※	FAX
		役職
	Email※	@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
参加者②	氏名※	TEL※
	所属※	FAX
		役職
	Email※	@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない (登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)	
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (紙請求書) <input type="checkbox"/> 銀行振込 (PDF 請求書) <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する	
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [] 月 [] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する	
備考※		

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： entry@tech-d.jp メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

<注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

<期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

<方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店 (909)
口座番号	(普) 0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン (http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		